

# eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)

## 純資産総額1,000億円突破記念セミナー

ファンド情報ご提供資料（データ基準日：2020年5月28日）

■「投資信託説明書(交付目論見書)」のご請求・お申込みは



マネックス証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号  
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会

■本資料の作成は

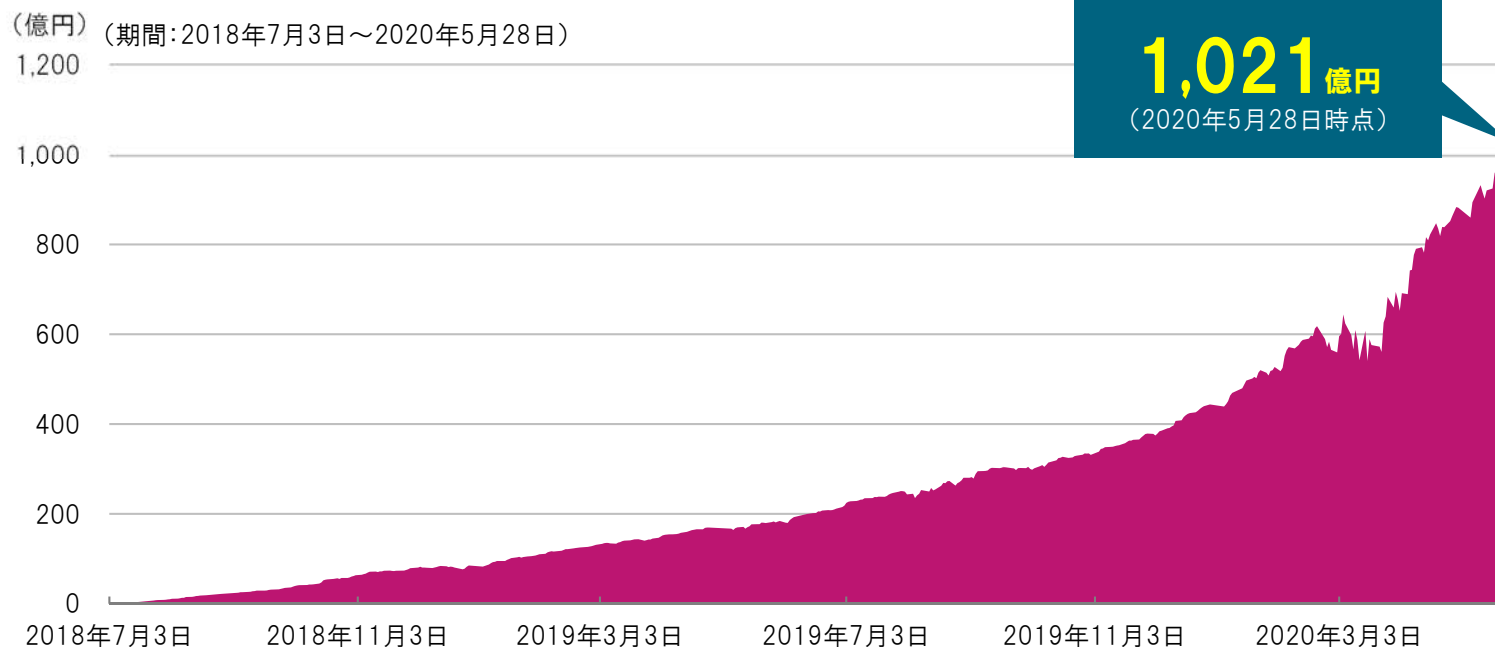
三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会



## eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)

おかげさまで、純資産総額 **1,000**億円 突破！

### eMAXIS Slim 米国株式(S&P500) 純資産総額の推移



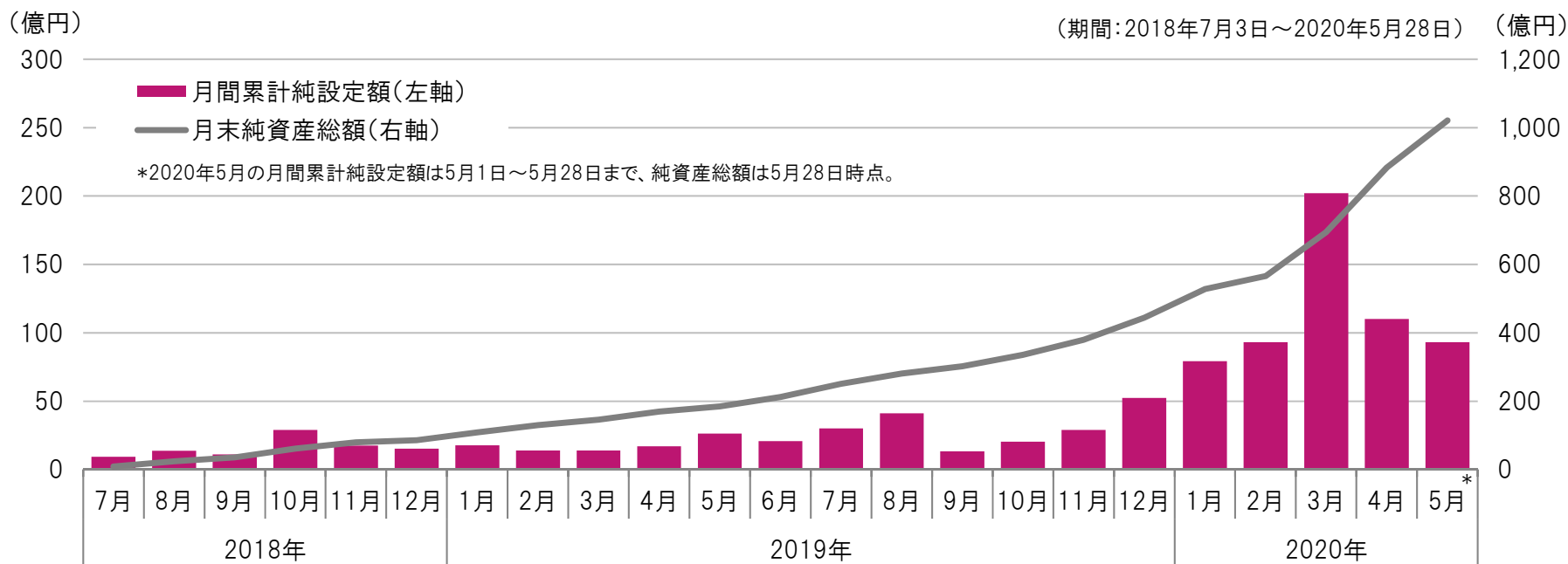
※ 上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

# つみたて投資を含めて資金流入好調！

2018年7月3日に運用を開始したeMAXIS Slim 米国株式(S&P500)は、多くの投資家のみなさまにご愛顧いただき、2020年5月28日、eMAXIS Slimシリーズで初となる、純資産総額1,000億円を突破いたしました。

2020年2月以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けマーケットが大きく変動した中でも、つみたて投資等を含めて設定額は順調に増え、2020年3月の純設定額は202億円と過去最高を記録しました。

## eMAXIS Slim 米国株式(S&P500) 純設定額と純資産総額の推移



※ 上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

# eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)

**S&P500指数(配当込み、円換算ベース)の  
値動きに連動する投資成果をめざします**



# S&P500指数とは ①

S&P500指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している株価指数で、米国の代表的な株価指数の1つです。市場規模、流動性、業種等を勘案して選ばれたニューヨーク証券取引所等に上場および登録されている500銘柄を時価総額で加重平均し指数化したものです。

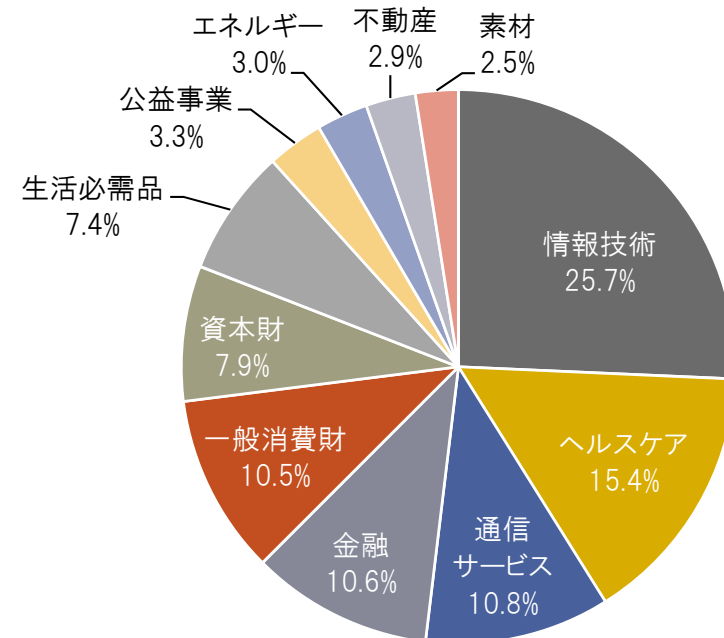
## 構成上位10銘柄

(2020年4月30日現在)

銘柄	業種
Microsoft Corp	情報技術
Apple Inc.	情報技術
Amazon.Com Inc	一般消費財
Facebook Inc A	通信サービス
Alphabet Inc A	通信サービス
Alphabet Inc C	通信サービス
Johnson & Johnson	ヘルスケア
Berkshire Hathaway B	金融
Visa Inc A	情報技術
JP Morgan Chase & Co	金融

## 業種別比率

(2020年4月30日現在)



(出所)S&P Dow Jones Indices LLCのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

※ 上記は指数(配当込)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

※ 業種は、GICS(世界産業分類基準)で分類しています。

※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

# S&P500指数とは ②

## S&P500指数(円換算ベース)と日経平均株価のパフォーマンス比較



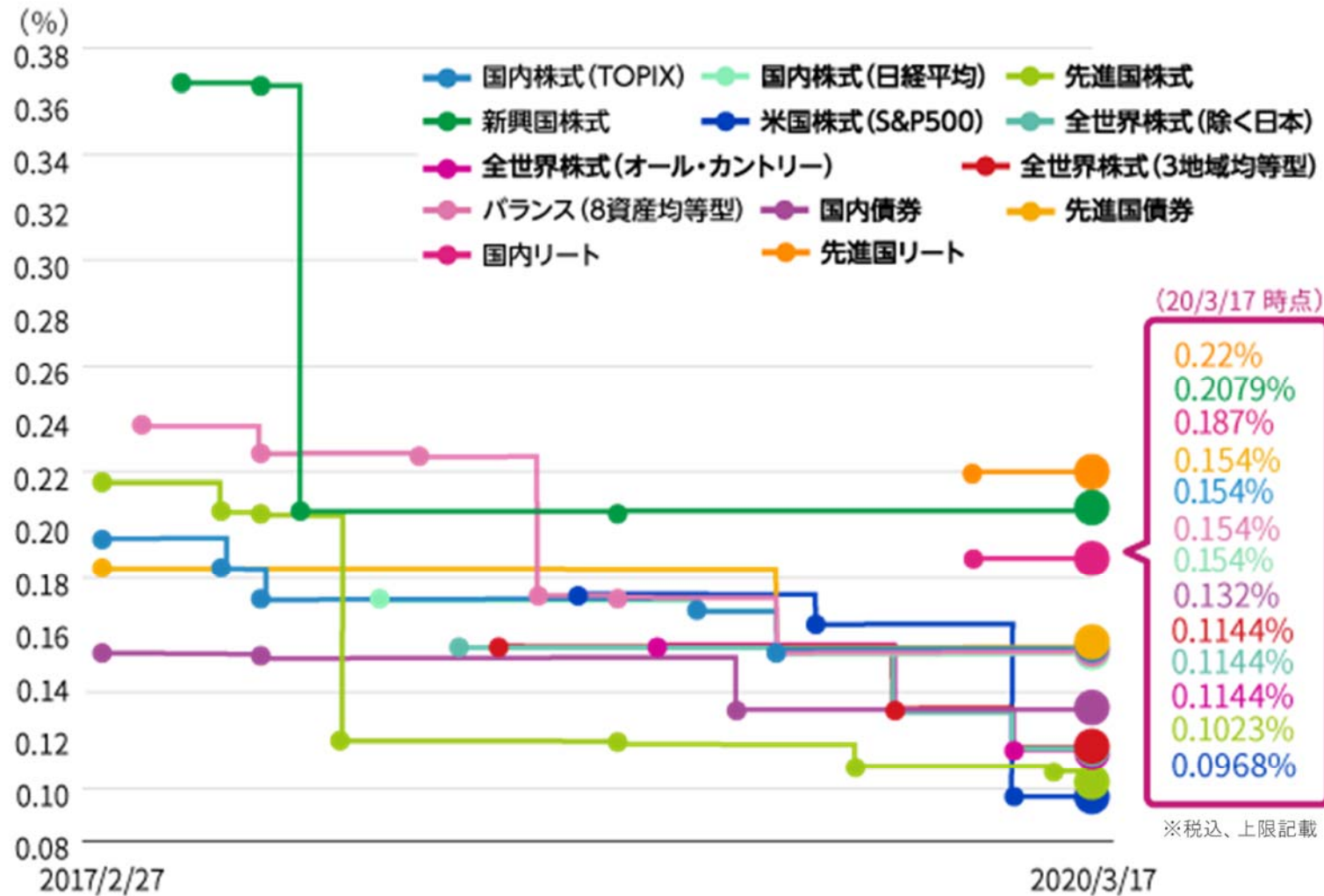
(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

※ 上記は指数(配当込)を使用しています。なお、2002年1月までは配当を加味しない指数を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。  
※ S&P500指数は米ドルベースの指数を使用しており、三菱UFJ国際投信が円換算しています。  
※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

# eMAXIS Slim とは？

# 業界最低水準\*の運用コストをめざし続けます

eMAXIS Slimシリーズ 信託報酬率の引き下げ実績（イメージ図）（年率）

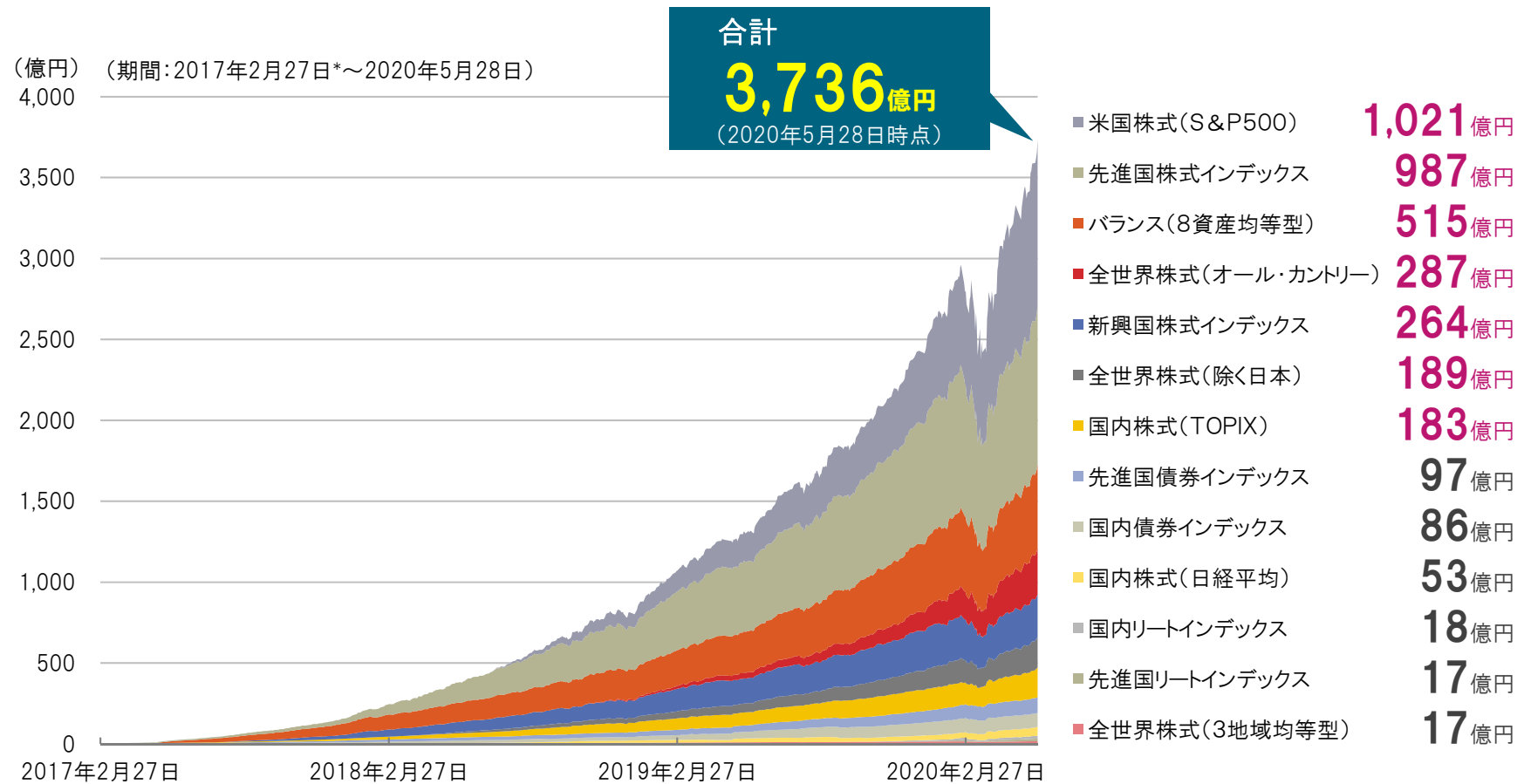


(\*)対象範囲：公募投資信託（ETFおよび企業型確定拠出年金のみで取扱いのファンドを除く）をFundmarkの分類を参考に三菱UFJ国際投信が公開情報をもとに集計。他社類似ファンドの信託報酬率が当ファンドを下回る場合、当ファンドの信託報酬率を引き下げ、業界最低水準にすることを目指しますが、これを実現することを保証するものではありません。また、業界最低水準ではない期間が存在する旨、ご注意ください。



# eMAXIS Slimシリーズ 純資産総額拡大中！

## eMAXIS Slimシリーズ 純資産総額の推移



(\*)2017年2月27日はeMAXIS Slimシリーズの当初4ファンドの設定日です。

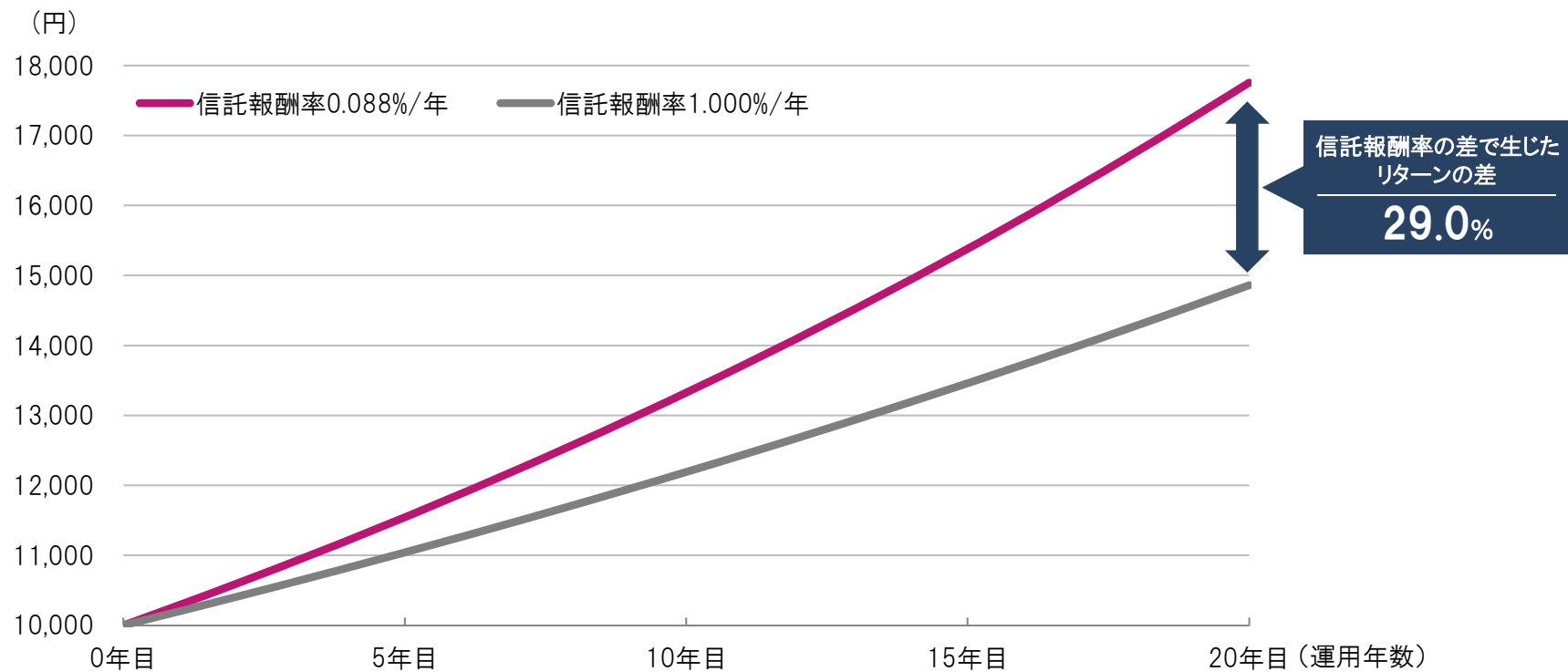
※ 表示桁未満は四捨五入していますので、各ファンドの純資産総額の合計とシリーズの合計額が合わない場合があります。

※ 上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

# 長期の資産形成において、コスト目線は大切！

運用利回りが同じファンドに投資した場合、信託報酬率が低い(コストを抑えた)ファンドのほうが、パフォーマンスは優位になります。

信託報酬の差がパフォーマンスに与える影響(イメージ図)



※ 10,000円で運用をスタートし、信託報酬控除前の運用利回りを年率3%と仮定して計算しています(複利計算)。

※ 上記は、信託報酬率の大小が長期的なパフォーマンスに与える影響を示すためのシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

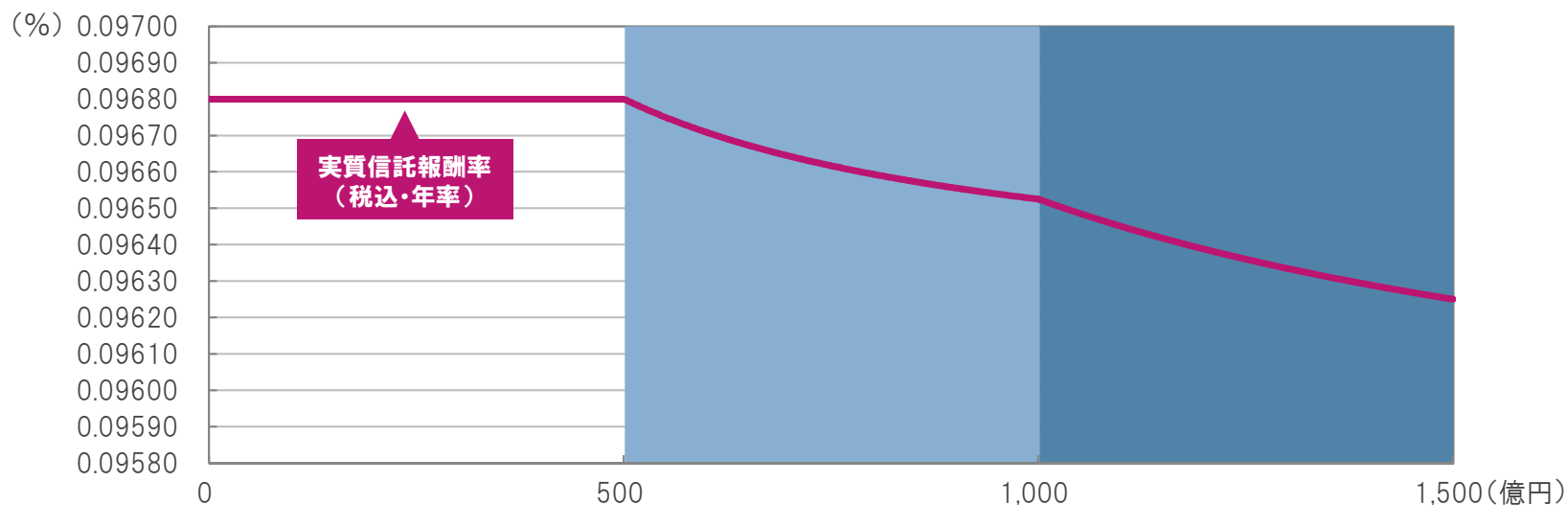
# “受益者還元型”信託報酬率を採用しています

“受益者還元型”信託報酬率とは、一定の純資産残高を超過した部分の信託報酬率を段階的に引き下げるもので、全ての受益者に適用されます。

## 純資産残高に応じた実質的な信託報酬率\*のイメージ

### ● 信託報酬率(税込・年率)

純資産残高	500億円未満の部分	500億円以上1,000億円未満の部分	1,000億円以上の部分
信託報酬率	0.09680%	0.09625%	0.09570%



(\*)純資産残高に応じて適用される信託報酬率をそれぞれ該当する純資産残高で加重平均して算出した料率です。

※ 上記は、eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)の料率を例にしたイメージです。

# eMAXIS Slim のラインナップと信託報酬率(年率)

	国内	先進国(除く日本)	新興国
株式	<b>国内株式(TOPIX)</b> つみたてNISA 信託報酬率 <b>0.154%</b> (税抜 年率0.140%)以内	<b>先進国株式インデックス</b> つみたてNISA iDeCo 信託報酬率 <b>0.1023%</b> (税抜 年率0.0930%)以内	<b>新興国株式インデックス</b> つみたてNISA iDeCo 信託報酬率 <b>0.2079%</b> (税抜 年率0.189%)以内
	<b>国内株式(日経平均)</b> つみたてNISA 信託報酬率 <b>0.154%</b> (税抜 年率0.140%)以内	<b>米国株式(S&amp;P500)</b> つみたてNISA iDeCo 信託報酬率 <b>0.0968%</b> (税抜 年率0.0880%)以内	
		<b>全世界株式(除く日本)</b> つみたてNISA	信託報酬率 <b>0.1144%</b> (税抜 年率0.1040%)以内
	<b>全世界株式(オール・カントリー)</b> つみたてNISA iDeCo		信託報酬率 <b>0.1144%</b> (税抜 年率0.1040%)以内
	<b>全世界株式(3地域均等型)</b> つみたてNISA		信託報酬率 <b>0.1144%</b> (税抜 年率0.1040%)以内
債券	<b>国内債券インデックス</b> 信託報酬率 <b>0.132%</b> (税抜 年率0.120%)以内	<b>先進国債券インデックス</b> iDeCo 信託報酬率 <b>0.154%</b> (税抜 年率0.140%)以内	
リート	<b>国内リートインデックス</b> 信託報酬率 <b>0.187%</b> (税抜 年率0.17%)以内	<b>先進国リートインデックス</b> 信託報酬率 <b>0.22%</b> (税抜 年率0.2%)以内	
バランス	<b>バランス(8資産均等型)</b> つみたてNISA iDeCo		信託報酬率 <b>0.154%</b> (税抜 年率0.140%)以内

※ つみたてNISA は、つみたてNISA適格ファンドです。 iDeCo は、マネックス証券でのiDeCoで運用できるファンドです。

# 投信ブロガーの皆様からのご支持いただいています



## eMAXIS Slim が 7 本受賞! (20ファンド中)

1

eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)

2位

eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)

3位

eMAXIS Slim 先進国株式インデックス

5位

eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)

13位

eMAXIS Slim 全世界株式(除く日本)

18位

eMAXIS Slim 全世界株式(3地域均等型)

20位

eMAXIS Slim 新興国株式インデックス

※ 「投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year 2019」は、投信ブロガーの投票を運営委員会が集計したランキングです(投票者数:221名)。投票期間:2019年11月1日~11月30日。

投票対象:2019年10月31日までに設定された投資信託(ETF含む)。海外籍ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なもの。

※ 将来の運用成果等を保証したものではありません。

# つみたてシミュレーション

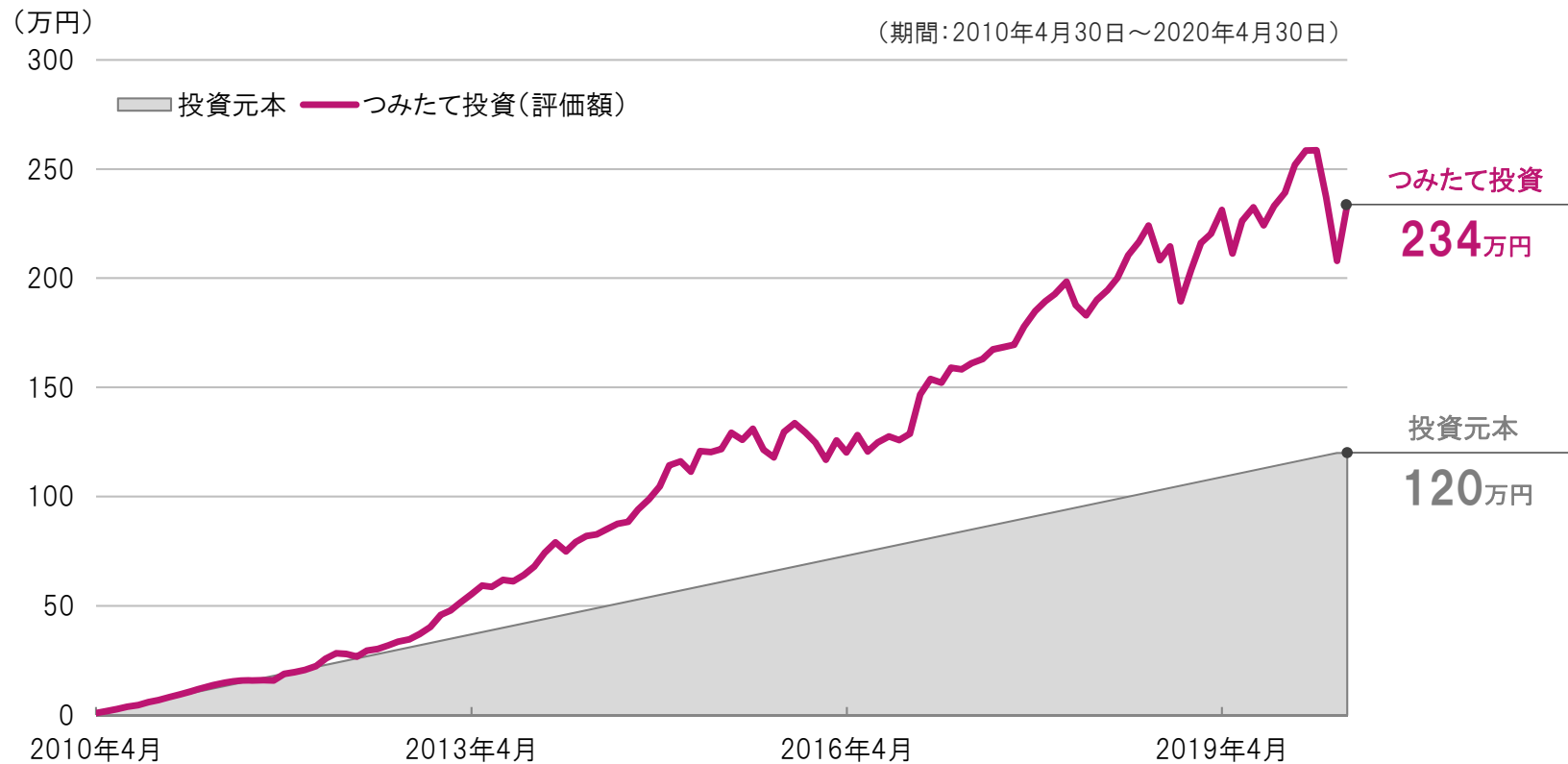
シミュレーションは、10年間および20年間つみたて投資をした場合のイメージをつかんでいただくために指数を用いて作成したものです。  
eMAXIS Slimシリーズの投資成果ではなく、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。  
また、あくまで一期間の試算であり、10年間および20年間のつみたて投資の結果がプラスになることを保証するものではありません。

# つみたてシミュレーション

毎月

10年

## 米国株式(S&P500)に毎月1万円を10年間つみたてた場合のシミュレーション



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

- ※ 上記は指数(配当込)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
- ※ 上記は米ドルベースの指数を使用しており、三菱UFJ国際投信が円換算しています。
- ※ 上記は毎月末1万円をつみたて投資(最終月末を除く)したと仮定して試算しています。表示桁未満は四捨五入して表示しています。
- ※ 上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

# つみたてシミュレーション

毎月

20年

## 米国株式(S&P500)に毎月1万円を20年間つみたてた場合のシミュレーション



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

- ※ 上記は指数(配当込)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
- ※ 上記は米ドルベースの指数を使用しており、三菱UFJ国際投信が円換算しています。
- ※ 上記は毎月末1万円をつみたて投資(最終月末を除く)したと仮定して試算しています。表示桁未満は四捨五入して表示しています。
- ※ 上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。



# つみたてシミュレーション

毎日

20年

## 米国株式(S&P500)に毎日500円を20年間つみたてた場合のシミュレーション



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

- ※ 上記は指数(配当込)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
- ※ 上記は米ドルベースの指数を使用しており、三菱UFJ国際投信が円換算しています。
- ※ 上記は毎日500円をつみたて投資(最終日を除く)したと仮定して試算しています。表示桁未満は四捨五入して表示しています。
- ※ 毎日とは、国内の非営業日を除く毎日をいいます。
- ※ 上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

# つみたてシミュレーション

毎月

20年

途中  
増額

米国株式(S&P500)に毎月1万円、2008年10月以降は毎月2万円を  
20年間つみたてた場合のシミュレーション



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

- ※ 上記は指数(配当込)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
- ※ 上記は米ドルベースの指数を使用しており、三菱UFJ国際投信が円換算しています。
- ※ 上記は毎月末1万円(2008年10月末以降は2万円)をつみたて投資(最終月末を除く)したと仮定して試算しています。表示桁未満は四捨五入して表示しています。
- ※ 上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

# リスクとお客さまにご負担いただく費用について

## eMAXIS Slim

本資料はeMAXIS Slimをご紹介するために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。

### eMAXIS Slimのリスク

基準価額の変動要因: 基準価額は、株式・リート市場の相場変動による組入株式・リートの価格変動、金利変動による組入公社債の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### eMAXIS Slimに係る費用について

購入時	購入時手数料	ありません。
保有 期間中	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドにより定められた一定率(年率0.0968%(税抜 年率0.088%)以内～年率0.22%(税抜 年率0.2%)以内)を日々の純資産総額にかけた額 ※上場投資信託(リート)に投資する投資信託の場合は上場投資信託の費用がかかりますが、上場投資信託は市場の需給により価格形成されるため、当該費用は表示していません。
	その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	ありません。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

<課税関係> 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。また、一部のファンドはつみたてNISA(非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

《ご注意》上記のリスクや費用項目につきましては、eMAXIS Slimを構成する投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、eMAXIS Slimを構成する投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率(最小の料率を併記する場合があります)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご確認の上、慎重にお選びください。

# リスクとお客さまにご負担いただく費用について

## eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)

本資料はeMAXIS Slim 米国株式(S&P500)をご紹介しますために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。

### eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)のリスク

基準価額の変動要因: 基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスクです。上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)に係る費用について

購入時	購入時手数料	ありません。
保有 期間中	運用管理費用 (信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 <b>年率0.0968%(税抜 年率0.0880%)以内</b> をかけた額
	その他の費用・手数料	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	ありません。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

### <課税関係>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。また、ファンドはつみたてNISA(非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

# 留意事項

## ■ 本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

## ■ 本資料で使用している指数について

### S&P500指数\*

S&P500指数\*とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している株価指数で、米国の代表的な株価指数の1つです。市場規模、流動性、業種等を勘案して選ばれたニューヨーク証券取引所等に上場および登録されている500銘柄を時価総額で加重平均し指数化したものです。

### 日経平均株価(日経225)

日経平均株価(日経225)とは、東京証券取引所第一部上場銘柄のうち代表的な225銘柄を対象として日本経済新聞社により算出、公表される株価指数です。当指数は、増資・権利落ち等の市況とは無関係の株価変動要因を修正して連続性を持たせたもので、わが国の株式市場動向を継続的に捉える指標として、広く利用されています。同指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

### GICS(世界産業分類基準)について

Global Industry Classification Standard(“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。



三菱UFJ国際投信